

りそな Asia時事フラッシュ

人民元国際化：世界の高金利環境が好機に

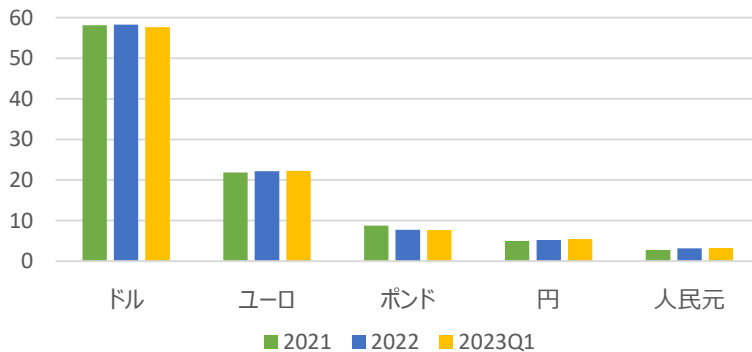
りそなHD 市場企画部
担当：呉

- 10月27日に中国人民銀行が「2023年人民元国際化報告」を発表。中国人民銀行は決済、投資、融資、備蓄という四つの角度から通貨国際化総合指数を算出している。人民元の当該指数は2023Q1に3.26に上昇した(左上の図)。ほかの主要通貨と比べて(左下の図)まだ距離があるが、人民元の国際化は着実に進んでいる。
- 特に人民元の融資機能の向上は目立った。国際決済銀行(BIS)によると、人民元建ての国際債務証券は順位が2つ上がり、7位となった。国際銀行間通信協会(SWIFT)によると、人民元の貿易金融のシェアは23年9月に5.8%に上昇し、2位となった。
- 融資機能が向上した背景はインフレ退治などによる世界の高金利環境にあると考えられる。右上のチャートは主要国の2年国債利回りであるが、中国は日本に次ぐ低さのため、資金調達需要喚起につながっていると考えられる。ブルームバーグの集計によると(右下)、オフショア人民元債券とパンダ債の発行額は増加傾向。中国人民銀行も人民元の融資機能向上方針を示しており、人民元国際化は世界の高金利環境を好機に一層進むだろう。

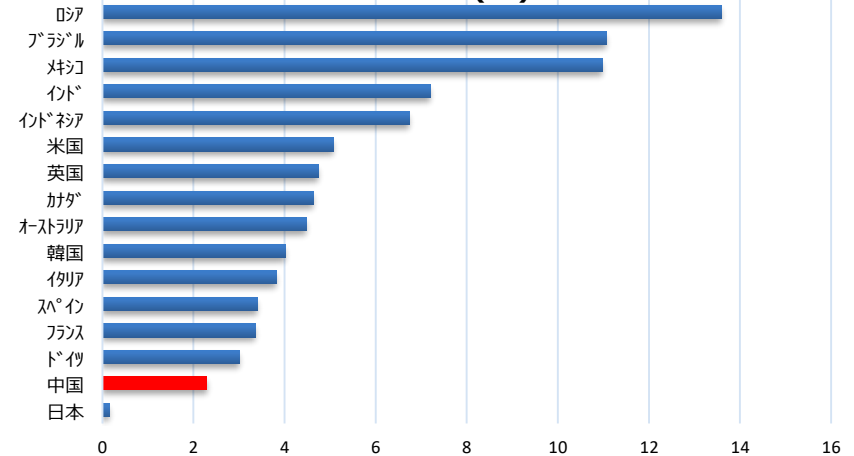
人民元国際化総合指数推移



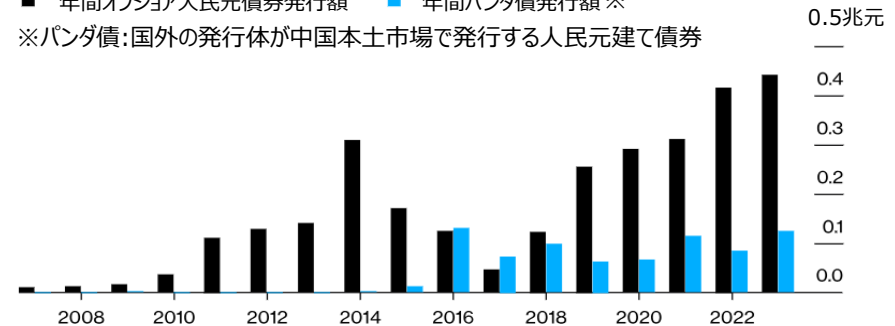
主要通貨の国際化総合指数



2年国債利回り(%)



■ 年間オフショア人民元債券発行額 ■ 年間パンダ債発行額 ※
※パンダ債：国外の発行体が中国本土市場で発行する人民元建て債券



出所：中国人民銀行、Bloomberg

© 注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。